

しぜん がくしゅうかん だよ トキと自然の学習館 便り

がつ できごと
～9月の出来事～

れいわ ねん がつ
令和5年9月

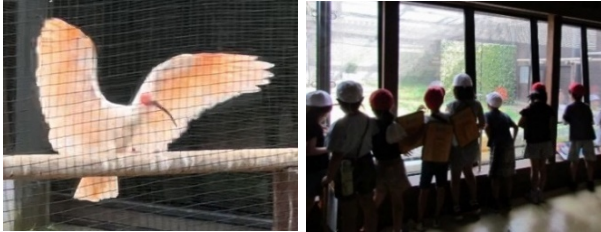
VOL.71



できごと
出来事

①

こうがいがくしゅう まな 校外学習でトキを学ぼう



がつ こうがいがくしゅう しょうがっこう らいなん はね
9月は校外学習でたくさんの小学校が来館しました。トキは羽
いろ うつく きせつ かんらんどう びょうき たいおう じどう
色が美しい季節となり、観覧棟でスケッチをしていた児童が、
ピンクやオレンジ色を重ねてトキ色を表現している様子が
印象的でした。

ながおかしりつてらどまりしょうがっこう ねんせい こくご じむぎょう じゅう いし はな き
また、長岡市立寺泊小学校の2年生は、国語の授業で獣医師に話しを聞きました。獣医師は国内にあるすべての
のトキの飼育施設に配置されていて、特別天然記念物であるトキの病気やケガに、常に対応できるよう備えて
います。児童たちは教科書で学んだ「どうぶつ園のじゅうい」というお話に出てくる獣医師と、トキの獣医師の
仕事の違いや共通点を探しました。

ながおかし がんさんしゅう センター いしだじゅういし じゅんび じゅんぎ かんさつ
長岡市トキ分散飼育センターの石田獣医師は、エサの準備、モニター観察、
日誌をつけるなど一日の流れを説明し、最も大切にしている事については
「トキをよく観ること。外見や行動を目でしっかりと確認することで、すぐに
異変に気付くことに繋がる」と話しました。

ご じどう てらどまりすいそくはくぶつかん はな き どうぶつえん すいぞくかん
その後、児童たちは寺泊水族博物館でも話しを聞き、動物園・トキ・水族館、
それぞれの仕事を比べました。



がくしゅうかん せいだい れきし さまざま かもち むす つ がくしゅう きちよう しせつ
学習館ではトキの生態や歴史などから、様々な科目に結び付けた学習ができます。ぜひ貴重なトキの施設を
教育の場としてもご利用ください。

い ものちようさい 生き物調査隊

できごと
出来事

②

30日、トキのエサや自然環境について学ぶ「生き物調査隊」
を開催し、長岡市内の親子と寺泊夏戸地域の人が学習館近
くの水辺で生き物を探しました。初めは水の中を恐る恐る探
っていた子ども達でしたが、生き物が姿を見せると真剣な
眼差しに！網の使い方のアドバイスを受けると、次々と捕ま
え1時間ほどでバケツはいっぱいになりました！



い もの しゅるい わ てらどまりすいそくはくぶつかん がくげいじん しょうかい
生き物は種類ごとに分けられ、寺泊水族博物館の学芸員が紹介しました。メダカやフナなど
の魚、エビやカニなどの甲殻類、オニヤンマなどの昆虫の他、放流してはいけない外来生物
もいました。学芸員は「たくさん採取したように感じるが、トキ1羽の一日分の食事量にすぎ
ない」と説明し、環境を整え全ての生き物がバランスよく生息することが大切であると教え
てもらいました。

また地域の方からは、生き物の種類が減少していることなど、昔と今の環境変化につ
いてお話があり、改めて人と生き物の共存が大変であることを学びました。

